



平成31年度学校経営構想

鍛えて、ほめて、伸ばす！
子どもの可能性

<p>公教育の立場</p> <p>日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領、国、県、市の学校教育施策等、「鍛えほめ福岡メソッド」の展開、嘉麻市教育基本条例、第4次嘉麻市教育アクションプラン(2年目)</p>	<p>学校の教育目標</p> <p>地域や社会に積極的に関わり、自立できる生徒の育成</p>	<p>児童生徒、地域の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒数257名で、明るく元気で素直である ・学習意欲・学習習慣及び基本的な生活習慣の二極化が課題である ・生活環境が厳しく、保護者の学校への協力や期待も二極化している ・地域の期待が大きい
<p>目指す教師像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら地域及び社会に積極的に関わり行動する教職員 ・新しいことに主体的にチャレンジし率先垂範する教職員 ・教育専門職として、生徒の可能性を引き出す教職員 ・すべてに信頼される教職員 	<p>目指す生徒像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会で生きていくために必要となる力を身に付ける生徒 ・主体的に問題解決に挑戦し、新しいものを創造する生徒 ・自己肯定感を高め、組織に貢献する生徒 ・心身共にたくましく、明るく前向きにはたつと行動する生徒 	<p>目指す学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力・豊かな心・健やかな体を身につける学校 ・個性を伸ばし将来の社会に貢献する生徒の育成を行う学校 ・保護者並びに地域と共に作り上げる、開かれた学校

教育課題

- ・社会と向き合い、自らの人生を切り拓く生徒の育成
- ・基本的な生活習慣、学習習慣の定着と体力の向上
- ・人権尊重の行動化と自尊感情の高揚

重点目標

不登校の未然防止(数値目標:10人以下)

教育課程編成の基本方針

嘉麻市の教育施策(少人数指導等)の活用、及び社会に開かれた教育課程の実現を目指す教育の推進

学力向上プラン全体計画

教科で目指す学力

※移行措置を踏まえ、教科横断的な視点を持った教科経営の実施

- ・国語科
 - 基本的な語彙を身につけ、活用できる力
- ・社会科
 - 基礎的・基本的な知識や用語を身につけ、社会の一員として主体的に考え、行動できる力
- ・数学科
 - 学習の基盤となる基礎的計算力を身につけ、数理的に考え表現する力
- ・理科
 - 理科の話合いに参加し、質問したり答えたりすることができる力
- ・音楽科
 - 楽曲の持つ魅力や美しさを感じ取り、音楽で表情豊かに表現する力
- ・美術科
 - 創作・鑑賞活動を通して、美術を愛好する心を育て、自己表現する力
- ・保健体育科
 - 心と体を一体としてとらえ、運動や健康安全について理解し、表現する力
- ・技術・家庭科
 - 基礎的・基本的な技術や知識を習得し、それらを日常生活に生かす力
- ・外国語科
 - 聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎的な力
- ・特別の教科道徳
 - 他者の考えや議論に触れ、一面的な見方から多面的・多角的な見方、道徳的価値の理解を深めること

経営課題

- ・教職員個々が主体的に参画する学校経営
- ・実践的指導力(授業力・経営力・対応力)の向上
- ・地域の人的・物的資源を活用する学校づくり

経営の重点

- 〈組織運営に関すること〉
 - ・校長、教頭、主幹教諭、事務主幹を中心とした学校運営体制の確立と各種委員会・各分掌の機能化
- 〈教育課程に関すること〉
 - ・合理的配慮を踏まえ、基礎基本の定着とさらなる学力の向上を目指した教育課程の編成と実施及び評価・改善(CAP-D)
 - ・地域の教育資源活用と地域と連携した教育課程の編成
- 〈研修に関すること〉
 - ・キャリアに応じた専門的指導力の向上と実践

校務運営の重点

教務運営の重点

各部の重点目標

- 教務部
 - カリキュラムマネジメントの視点、及び合理的配慮を踏まえた教育活動の推進。学力面では基礎基本の定着・向上と、生徒の自治活動のさらなる活性化と機能化
 - 特別の教科道徳における適切な評価根拠に基づいた評価の実施
 - 特別活動における、計画的なブロック活動の実施
- キャリア教育部
 - 生徒が社会と向き合い自立できるための、基礎的・汎用的能力の育成
- 研修部
 - 主題研究を中心とした校内研修の充実と確実な個々の教員の指導力の向上をはかる一般研修の充実
- 生徒指導部
 - 積極的生徒指導を中心とした、不登校生徒・不登校傾向の生徒を生まない支援体制の構築と関係機関との連携
- 生徒支援部
 - 個々の生徒の実態を踏まえた関係機関との連携の強化と生徒の自立を促す生徒支援の充実
- 健康指導部
 - 自他の生命の尊重及び安全指導の徹底

各系の重点目標

学年経営の重点